

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年5月27日(2022.5.27)

【公開番号】特開2020-198970(P2020-198970A)

【公開日】令和2年12月17日(2020.12.17)

【年通号数】公開・登録公報2020-051

【出願番号】特願2019-106625(P2019-106625)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年5月19日(2022.5.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光源と、

第1の液晶表示手段と、

該第1の液晶表示手段よりも前に設けられた第2の液晶表示手段と、

前記第1の液晶表示手段と前記第2の液晶表示手段との夫々に対して画面の表示更新時期を示す同期信号を含む制御信号を入力して画像を表示する制御を行う表示制御手段と、を備え、

前記第1の液晶表示手段と前記第2液晶表示手段とは、前記光源からの光を用いて互いに異なる表示方式によって画像を表示し、

前記表示制御手段は、前記第1の液晶表示手段と前記第2の液晶表示手段の表示更新時期を合わせるように制御する、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、上述の課題を解決するためになされたものであり、以下の形態により実現することが可能である。

本発明に係る第1の形態は、光源と、第1の液晶表示手段と、該第1の液晶表示手段よりも前に設けられた第2の液晶表示手段と、前記第1の液晶表示手段と前記第2の液晶表示手段との夫々に対して画面の表示更新時期を示す同期信号を含む制御信号を入力して画像を表示する制御を行う表示制御手段と、を備え、前記第1の液晶表示手段と前記第2液晶表示手段とは、前記光源からの光を用いて互いに異なる表示方式によって画像を表示し、前記表示制御手段は、前記第1の液晶表示手段と前記第2の液晶表示手段の表示更新時期を合わせるように制御する、遊技機を特徴とする。

40

50